

新宮山彦ぐるーぷ第2058回

行仙宿小屋のソーラー発電設備修理

◇実施日；2019年12月8日(日) 晴

◇参加者；梶野照雄、児嶋道夫

(2名)

新宮のホテルを8時過ぎに出発、奥瀬道路、不動トンネル経由で登山口に向かう。堺からは3時間弱かかるが、1時間40分で到着した。

モノレールの荷台カバーに溜まった水に氷が張っていたが、5mm程度の厚さで、昨年と比べると半分以下の厚さだ。



氷が張っていた



伐採された木を運ぶ



外気温は4℃

モノレール終点付近に霜柱は見当たらず、先週ほどは冷え込んでいないことが判る。

第2ベンチから木を一本運んだ。来るたびに一本ずつ運んだので、やっと3本になった。2時間位は燃やせるかな？



充電コントローラ取替

バッテリー14.4V

負荷12.4V

小屋に到着、外気温は4℃だった。ストーブに火を入れ、発電機を始動。半田ごてを温めて充電コントローラの交換を行う。燃線の先端はバラけ無いように全てハンダ処理して端子にネジ止め、不要な配線は外した。

11時半になり昼食の用意をしていると、児嶋さんがやってきた。「モノレールが上がっていたので、一生懸命登ってきた」と息を切らせていた。

昼食後、児嶋さんと協議して一つのバッテリーにのみ充電することにした。異容量の二つのバッテリーに充電するため、児嶋さんが取り付けた回路が正常に作動していないようなので、取り外して持ち帰ることになった。

充電コントローラを交換した結果、ソーラーパネルから流れる電流

は3アンペアを越えるようになり、バッテリー電圧は14.4V、
負荷電圧は12.4Vとなり、正常値を示すようになった。



全照明点灯



下山中



トタン板に重し

工具を片付けて、児嶋さんに急かされて下山する。登山口で谷に飛ばされていたトタン板を見嶋さんが見つけて回収に降る。ロープで引き上げて、飛ばないように重しを置いて本日の作業終了、帰宅した。

(記；梶野)

行動タイム

新宮 08：10→09：48 登山口→10：33 行仙宿 14：28→14：48 登山口